

消費・安全対策交付金(食料安全保障確立対策推進交付金)の成果及び評価報告書(令和6年度・特別型)

区 分		事業実施計画	事業実施実績	目標値及び実績				都道府県等による評価の概要	備考
目 的	目 標			目標値	実績	達成度	評価		
Ⅱ 伝染性 ・病害虫 の発生予 防・まん 延防止 (特別交 付型交付 金)	家畜衛生の推進	1 事業の必要性 令和2年以降、都内野生イノシシの豚熱ウ イルス感染事例が確認され、豚飼養場所へ の豚熱ウイルス侵入リスクが高まっている。 また、アフリカ豚熱はアジア地域で急速に拡 大し、我が国への侵入リスクが高まってい る。 都内野生イノシシでの豚熱及びアフリカ豚 熱対策強化及び農場への侵入防止対策を 推進するにあたり、下記事業により野生イノ シシの豚熱及びアフリカ豚熱検査を促進し、 都内野生イノシシにおけるウイルス浸潤状 況を把握する必要がある。 2 目標値の考え方 都内野生イノシシにおけるウイルス浸潤 状況を把握し、もって農場における豚熱及 びアフリカ豚熱ウイルス侵入防止対策及び 農場のバイオセキュリティの向上を推進す る。	1 検査数 検査促進費を活用した、豚熱検体提供者へ の補助金交付事業を令和3年度より開始し た。当年度は年度当初は猟友会2団体より 補助金交付申請があり、年度途中に民間事 業者1団体、猟友会3団体が追加申請した。 補助金は計56頭分を交付した。 検査件数(※)の増加率は以下のとおり。 令和6年度:107頭 令和5年度:136頭 増加率: (107/136 × 100)－100 = Δ 21.3(%) (※)検査件数には、補助金交付申請前に提 供された検体及び交付申請を行っていない 団体から提供された検体等も含む。 2 検査結果(令和6年度) (1)豚熱 ○捕獲イノシシ ウイルス検査 陽性2 陰性100 抗体検査 陽性36 陰性 66 ※参考 ○死亡イノシシ(本事業対象外) ウイルス検査 陽性0 陰性5 抗体検査 陽性1 陰性0 (2)アフリカ豚熱 ○捕獲イノシシ ウイルス検査 陽性0 陰性102 ※参考 ○死亡イノシシ(本事業対象外) ウイルス検査 陽性0 陰性5	豚熱及びアフリカ豚熱 のまん延防止	豚熱及びアフリカ豚熱 のまん延防止	達成	適正	令和6年度は検査件数が107頭 (当事業による実績は56頭)と減少 した。しかし、年度途中に新たに4 団体より追加申請があった。これ は検査促進費がイノシシ捕獲及び 検体提供の動機になっていること が伺え、当事業が検査件数の確保 に寄与していると考えられる。ま た、申請団体が増加したことによ り来年度以降の検査頭数確保につ ながると考えられる。 なお野生イノシシにおける豚熱お よびアフリカ豚熱ウイルスの検査 により、浸潤状況の把握を行うと ともに、検査結果を農場における野 生イノシシ侵入防止対策の推進に 活用している。	令和5年度補正予算